

# 船越中学校便り

中 研 司

<http://www.funakoshi-j.edu.city.hiroshima.jp/>

## 平成19年度 後期が始まりました

10月15日から平成19年度の後期がスタートしました。異常に暑かった夏から、心地よい秋を迎え、今年度の集大成に向けた学習や学級活動、生徒会活動の季節となると同時に部活動や生徒会活動などが3年生から2年生を中心にした活動に移り変わる季節となりました。

今年度の3年生も年度当初から学校の中心として様々な分野で下級生をリードし、様々な学校行事の中心となって活躍してくれました。前期の大きな行事であった体育祭で高い評価を得たことはもちろん、何かと気の緩みがちな修学旅行においても、京都市内の自主研修や竜安寺の座禅において、まさに修学旅行にふさわしい活動を見せてくれました。

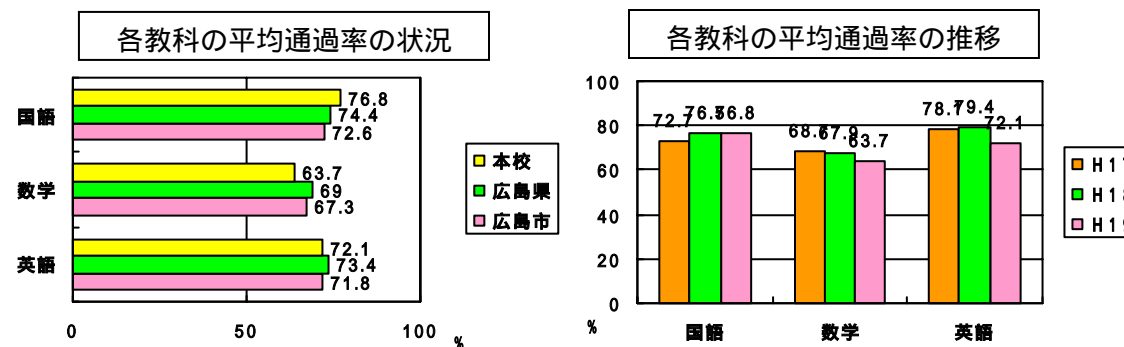
これを引き継ぐ2年生は、10月30日～11月1日までの3日間、国立江田島青少年交流の家において野外活動を行い、古鷹山登山やカッター研修行い自分の限界に挑戦するという経験をつみ、一回り成長して活動を終えたように思います。

2年生には、これらの成果を受け継ぎ、船越中学校60年の伝統の更なる発展をめざして力いっぱい活動してもらいたいと思います。



## 基礎基本の定着状況調査結果が出ました

本年6月に実施した「基礎基本定着状況調査」の整理が県・市ともに終わりましたので、本校のものとあわせて報告します。



### 国語の分析

- 課題：**聞くこと**  
**心情・主題の把握**  
文章の構成・展開の把握
- 優れる点：内容をまとめたり整理し  
**書くこと**

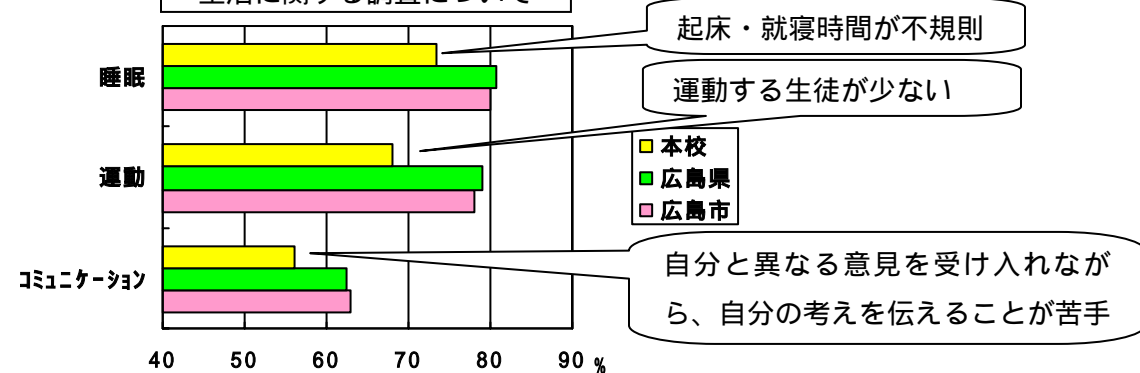
### 数学の分析

- 課題：**正の数、負の数の理解**  
**数量関係を数式化すること**  
図形に関する理解と処理
- 優れる点：数や式の計算処理  
**書くこと**

### 英語の分析

- 課題：**疑問詞に関する理解**  
**過去形に関する理解**  
書くこと
- 優れる点：聞くことはなすこと

### 生活に関する調査について



# 前期を終了し、学校評価の中間自己評価を行いました

現在、学校では「教育の質の向上」「経営責任の明確化」「『町ぐるみ』による教育の推進・向上」を目指し、「学校評価」が行われています。本校でも年間評価計画に沿って中間評価を実施しました。今回は、保護者による評価結果の集計を報告します。

これらは、夏休み前の懇談会の折にアンケート調査したものです。(回答数125名)

「教員は、分かる授業を心がけている。」「教職員は、生徒一人ひとりを理解しようとしていると思う。」等に対する肯定的評価が60%台という状況や「学校は、教育方針などを分かりやすく伝えている。」「各教科のシラバス(年間授業計画)は、分かりやすいものになっている。」等の学校の情報発信に関する項目の肯定的評価がいずれも80%を下回る点、「お子様は、自主的に家庭学習に取り組んでいる。」の肯定的評価が50%台という結果等課題が多いことから、今後、改善を検討していきたいと考えています。

